



かながわの交通



交通安全年間スローガン受賞作品 警察庁長官賞

～ 一般部門 (B) : 歩行者・自転車利用者へ呼びかけるもの～

伝えよう 自分の存在 反射材



ロウバイ (足柄上郡松田町)



自転車はどこを走ったらいいの...? 教えて!

自治会・企業・高齢者の集まりなどで

チリリン・スクール を一緒にやりませんか。



◎県内の交通事故発生概況(平成28年1月末現在) ◎県人口・運転免許人口

年別	区分	発生件数	死者数	傷者数
平成28年		2,157	14	2,535
平成27年		2,362	14	2,785
増減数		-205	±0	-250
増減率		-8.7	±0.0	-9.0

	総数	男	女
県人口	9,118,562	4,555,228	4,563,334
免許人口	5,604,611	3,230,302	2,374,309
割合	1.6人に1人	1.4人に1人	1.9人に1人

(県人口は平成27年9月1日、免許人口は平成27年12月末現在)

神奈川県内の交通事故発生状況と死亡事故の特徴(平成27年中)

●交通事故発生状況

区 分	全 交 通 事 故		
		増 減 数	増 減 率
発生件数	28,313件	-2,121件	-7.0%
死者数	178人	-7人	-3.8%
負傷者数	33,773人	-2,225人	-6.2%

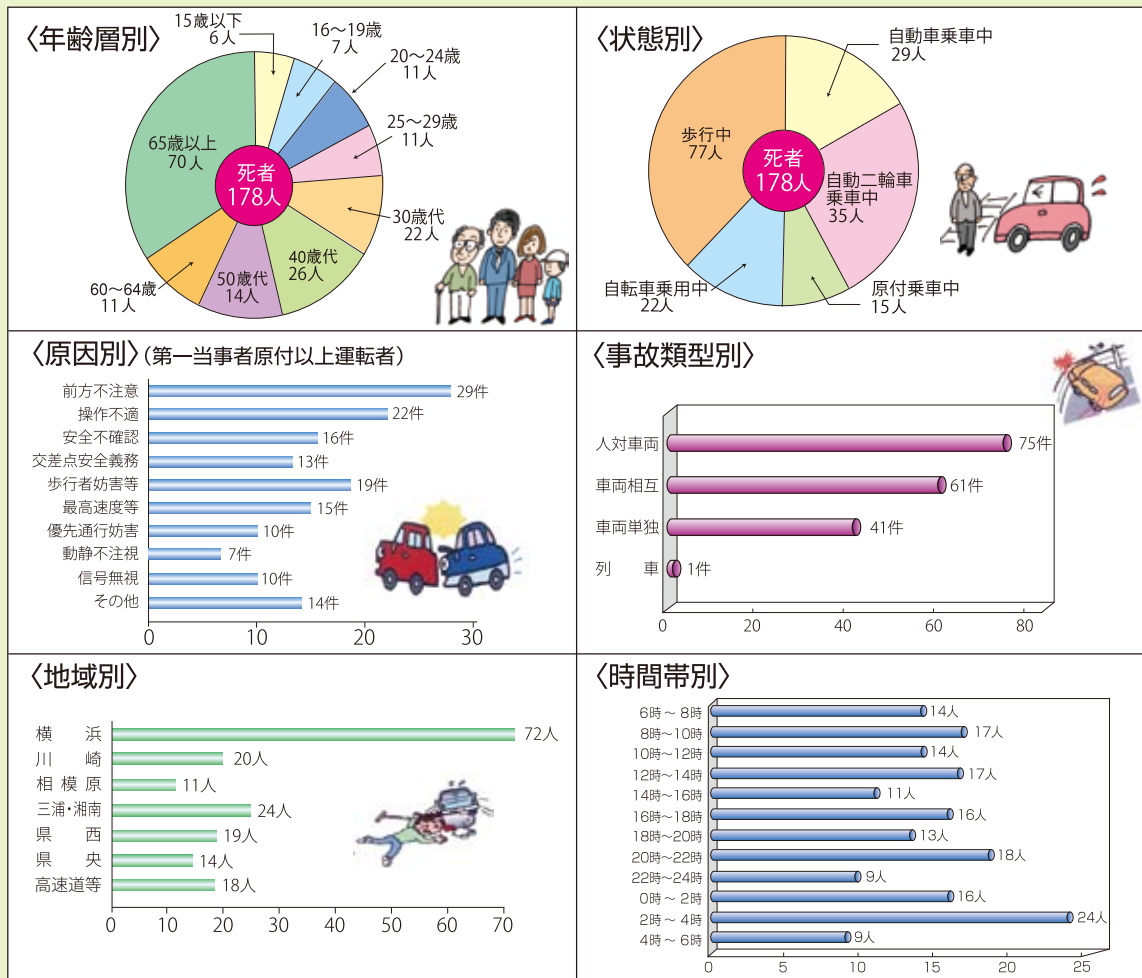
※増減数(率)は前年対比である。

- 発生件数は15年連続減少。平成で最少
- 死者数は減少に転じ、過去3番目に少ない
- 負傷者数は15年連続減少。平成で最少



●交通死亡事故の特徴

- 年齢層別では、高齢者(65歳以上)が最も多く、70人で約39.3%
- 状態別では、歩行中が最も多く、77人で約43.3%
- 年齢層別・状態別では、高齢者(65歳以上)の歩行中が最も多く、50人で約28.1%
- 地域別では、横浜市が最も多く、約40.4%



★主要都道府県別交通事故死者数(平成27年中)

順位	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	全国
都道府県	愛知	大阪	千葉	神奈川	北海道	埼玉	兵庫	東京	静岡	福岡	茨城	
死者数	213	196	180	178	177	177	171	161	153	152	140	4,117
前年比	+9	+53	-2	-7	+8	+4	-11	-11	+10	+5	+8	+4

警察署別交通事故発生状況
(平成27年中)

区分 署別	件 数				死 者 数				負 傷 者 数			
	27年	26年	増減数	増減率	27年	26年	増減数	増減率	27年	26年	増減数	増減率
加賀町	189	201	-12	-6.0	3	1	+2	+200.0	220	233	-13	-5.6
山手	185	224	-39	-17.4	1	3	-2	-66.7	217	249	-32	-12.9
磯子	365	337	+28	+8.3	4	1	+3	+300.0	420	400	+20	+5.0
金沢	535	533	+2	+0.4	4	2	+2	+100.0	616	635	-19	-3.0
南	486	545	-59	-10.8	1	4	-3	-75.0	543	613	-70	-11.4
伊勢佐木	256	286	-30	-10.5	1	3	-2	-66.7	302	316	-14	-4.4
戸部	422	417	+5	+1.2	1	3	-2	-66.7	515	497	+18	+3.6
神奈川	611	652	-41	-6.3	8	2	+6	+300.0	731	783	-52	-6.6
鶴見	569	546	+23	+4.2	3	5	-2	-40.0	649	609	+40	+6.6
保土ヶ谷	602	608	-6	-1.0	4	3	+1	+33.3	700	707	-7	-1.0
旭	765	782	-17	-2.2	0	5	-5	-100.0	870	890	-20	-2.2
港南	534	529	+5	+0.9	5	5	±0	±0.0	615	599	+16	+2.7
港北	796	1,002	-206	-20.6	8	7	+1	+14.3	914	1,159	-245	-21.1
緑	443	481	-38	-7.9	3	3	±0	±0.0	515	549	-34	-6.2
青葉	784	821	-37	-4.5	9	3	+6	+200.0	918	973	-55	-5.7
都筑	711	757	-46	-6.1	4	3	+1	+33.3	847	925	-78	-8.4
戸塚	986	988	-2	-0.2	7	7	±0	±0.0	1,194	1,167	+27	+2.3
栄	224	235	-11	-4.7	2	3	-1	-33.3	258	272	-14	-5.1
泉	422	496	-74	-14.9	3	2	+1	+50.0	483	580	-97	-16.7
瀬谷	494	539	-45	-8.3	1	1	±0	±0.0	582	641	-59	-9.2
横浜水上	18	10	+8	+80.0	0	0	±0	***	23	18	+5	+27.8
川崎	413	468	-55	-11.8	5	6	-1	-16.7	491	527	-36	-6.8
川崎臨港	266	246	+20	+8.1	2	4	-2	-50.0	301	283	+18	+6.4
幸	453	466	-13	-2.8	2	3	-1	-33.3	534	541	-7	-1.3
中原	373	418	-45	-10.8	3	1	+2	+200.0	423	470	-47	-10.0
高津	503	662	-159	-24.0	3	2	+1	+50.0	589	764	-175	-22.9
宮前	455	563	-108	-19.2	3	8	-5	-62.5	530	634	-104	-16.4
多摩	547	544	+3	+0.6	2	2	±0	±0.0	633	609	+24	+3.9
麻生	318	329	-11	-3.3	0	2	-2	-100.0	366	388	-22	-5.7
横須賀	818	941	-123	-13.1	7	4	+3	+75.0	984	1,109	-125	-11.3
田浦	144	164	-20	-12.2	0	0	±0	***	169	190	-21	-11.1
浦賀	559	553	+6	+1.1	2	3	-1	-33.3	706	650	+56	+8.6
三崎	148	172	-24	-14.0	1	1	±0	±0.0	171	199	-28	-14.1
葉山	101	113	-12	-10.6	2	0	+2	***	136	140	-4	-2.9
逗子	175	163	+12	+7.4	0	0	±0	***	216	181	+35	+19.3
鎌倉	393	452	-59	-13.1	2	1	+1	+100.0	481	558	-77	-13.8
大船	186	195	-9	-4.6	1	1	±0	±0.0	207	224	-17	-7.6
藤沢	738	704	+34	+4.8	2	3	-1	-33.3	856	838	+18	+2.1
藤沢北	705	814	-109	-13.4	4	7	-3	-42.9	813	944	-131	-13.9
茅ヶ崎	697	752	-55	-7.3	3	4	-1	-25.0	853	860	-7	-0.8
平塚	1,078	1,265	-187	-14.8	2	7	-5	-71.4	1,279	1,458	-179	-12.3
大磯	172	219	-47	-21.5	2	2	±0	±0.0	214	258	-44	-17.1
小田原	1,008	1,155	-147	-12.7	9	6	+3	+50.0	1,233	1,449	-216	-14.9
松田	330	399	-69	-17.3	3	1	+2	+200.0	418	490	-72	-14.7
秦野	393	416	-23	-5.5	3	0	+3	***	460	485	-25	-5.2
伊勢原	354	369	-15	-4.1	0	2	-2	-100.0	428	433	-5	-1.2
厚木	1,139	1,214	-75	-6.2	4	10	-6	-60.0	1,381	1,413	-32	-2.3
大和	1,076	1,150	-74	-6.4	7	8	-1	-12.5	1,265	1,315	-50	-3.8
座間	426	437	-11	-2.5	0	3	-3	-100.0	502	508	-6	-1.2
海老名	486	463	+23	+5.0	3	4	-1	-25.0	569	536	+33	+6.2
相模原	1,172	1,235	-63	-5.1	6	3	+3	+100.0	1,382	1,430	-48	-3.4
相模原南	954	998	-44	-4.4	4	7	-3	-42.9	1,119	1,212	-93	-7.7
相模原北	423	494	-71	-14.4	0	1	-1	-100.0	501	562	-61	-10.9
津久井	238	239	-1	-0.4	1	5	-4	-80.0	286	293	-7	-2.4
二交機	35	57	-22	-38.6	3	0	+3	***	58	114	-56	-49.1
高速隊	640	616	+24	+3.9	15	8	+7	+87.5	1,087	1,118	-31	-2.8
合計	28,313	30,434	-2,121	-7.0	178	185	-7	-3.8	33,773	35,998	-2,225	-6.2

備考 増減率欄の「***」は、前年数値「0」を示す。

第56回交通安全国民運動中央大会で表彰

去る1月15日、都内の日比谷公会堂で開催され、第56回交通安全国民運動中央大会において、優良交通安全協会として神奈川県から浦賀交通安全協会と伊勢原交通安全協会が表彰されましたのでご紹介します。

浦賀交通安全協会

岡会長以下、副会長、理事、交通指導員を中核に、事務局5名の職員・パートで構成されています。

昨年の交通事故情勢は、発生件数、負傷者数は微増しましたが、死者数は減少し、特に懸案であった自転車事故を大幅に減少させることができました。これは警察署をはじめ関係団体の協力を得て、街頭指導や街頭点検を行い、特に小・中・高校での自転車教室では交通ルールの遵守やマナー向上のほか、身近な問題として考えていただくよう高額賠償事例、自転車運転者講習制度について分かりやすく周知したことによるものと思います。

春と秋の年2回、協会が主催して根岸交通公園で行う「交通安全の集い」では、県警音楽隊の出席を求めて式典を行った後、来場者を対象に交通安全コーナーや交通安全教室などで交通安全を呼びかけたほか、観光協会が主催する「咸臨丸フェスティバル」など多くの祭礼行事にも参加して、交通安全ブースを設け、チラシやグッズを配布するなどにより効果的な広報啓発活動を行っています。また、高齢者事故が増加しているため、全国交通安全運動や年末の交通事故防止運動などの機会には、母の会などと連携し、高齢者宅を戸別訪問して靴に反射シールを貼付の上、事故に遭わないよう直接呼びかけるとともに、飲酒運転根絶については、飲食店を訪問して「ハンドルキーパー運動」を積極的に展開しています。

このたびは「第56回交通安全国民運動中央大会」で優良団体として受賞の栄に浴し、大変名誉なことと感激しております。

今後も警察署、交通安全対策協議会、関係機関団体等と協力し「交通事故ゼロ」を目指して交通安全活動に取り組んでまいりたいと思います。

(浦賀交通安全協会：荻野 記)



伊勢原交通安全協会

伊勢原交通安全協会は、飯塚会長をはじめ役員、交通指導員、地域交通安全活動推進委員などを中心として、警察署、市、その他関係団体の協力を得て各種活動を推進しており、お陰様で昨年は、市内の交通事故を減少させることができました。

各季の交通安全運動はもちろん、毎月の交通安全日に通学路や交差点で街頭指導、広報啓発活動を展開していますが、幼稚園、小・中・高校をはじめ、高齢者や一般企業へも出向いて交通安全教室を開催しています。

自転車の事故防止に関しては、特に小学校校長会の理解協力のもと「交通安全こども自転車大会」に連続出場し、安全な乗り方、交通ルールの遵守、マナーの向上を指導するとともに、二輪車の事故防止については、自動車学校協力のもと安全運転講習会を開催しています。また多発する高齢者の事故についても、反射材の活用を実地指導したり、高齢者の集まる秋のゲートボール大会の機会に、各種交通安全資機材を活用するなど、諸対策を積極的に推進しています。

交通安全協会の総力を挙げて取り組む活動としては、毎年恒例の市内最大のお祭り「道灌まつり」の際に安全安心パレードを行って市民に交通安全を呼びかけたほか、市内駅伝や大山登山マラソン、神奈川駅伝の各大会では交通整理・誘導などに協力して観客や選手、関係者の交通事故防止に努め、大会の円滑な運営を支援しています。

このたびは、一連の交通安全諸活動を評価していただき、「第56回交通安全国民運動中央大会」で受賞の栄に浴し、誇りに思うとともに、今後もこれを励みとしてより一層地域の交通安全に貢献し、活動を展開する所存でございます。

(伊勢原交通安全協会：板橋 記)



～ 平成28年神奈川県警察年頭視閲式 ～

1月13日(水)、県警察本部第1機動隊において新年恒例の年頭視閲式が開催されました。

視閲式では、島根警察本部長の訓示、黒岩神奈川県知事など来賓の祝辞の後、招待された関係機関・団体の代表者や多くの見学者など約1,000人が見守る中、儀仗隊を先頭に音楽隊、機動隊などの徒歩部隊、更に白バイ、パトカー等車両部隊の整然かつ堂々とした分列行進が行われ、最後に上空からヘリコプター部隊が姿を見せました。

式典終了後、白バイ隊員によるテクニカル走行が行われ、昨年、13年ぶりに「全国白バイ安全運転競技大会」で団体優勝を果たしたメンバーが全国一の運転技術を披露し、その迫力とスリルのある力強いテクニックに見学者から歓声が上がり、拍手喝采を浴びていました。



第16回理事会

平成28年賀詞交歓会

《公益財団法人神奈川交通安全協会》



(賀詞交歓会)

1月28日(木)ロイヤルホールヨコハマにおいて、第16回理事会を開催し、事業目的、受益者等が同一である県協会の公益事業2つを統合する「公益目的事業の変更について」審議を行った後、

同ホール内別会場に場所を移し、黒岩知事、島根警察本部長をはじめ地区交通安全協会会長、関係機関・団体の代表者など多くの方々にご臨席をいただいて新春賀詞交歓会を開催しました。

賀詞交歓会では、はじめに主催者として板橋副会長の挨拶、続いて来賓として黒岩知事と島根警察本部長から祝辞をいただいた後、今年1月の交通安全全国民運動中央大会で交通栄誉章緑十字金章・同緑十字銀章を受賞された方々に対する記念品の贈呈を行いました。

懇親会は、警察本部小田交通部長の挨拶、乾杯で始まり、会場では受賞者の栄誉を讃え、各団体の方々が意見交換を行って、懇親を深めるとともに、昨年の交通情勢や今年4月から「第10次神奈川交通安全計画」がスタートすることを踏まえ、悲惨な交通事故を防止することを誓いました。

神奈川県交通安全対策協議会総会

～平成28年度事業計画案等を審議～



1月29日(金)、横浜市中区の横浜情報文化センターにおいて、「神奈川県交通安全対策協議会総会」が開催されました。

総会では3年間以上又は昨年1年間の交通事故死者数を「ゼロ」に抑止した市区町村交通安全対策協議会や、昨年、交通事故防止をはじめ、地域の交通安全活動に多大な功労のあった市区町村協議会と団体に、それぞれ黒岩会長(県知事)から感謝状が授与されました。続いて交通安全部会、交通施設部会、踏切対策部会、暴走族部会及び高齢者対策特別部会に関する平成27年度事業報告と平成28年度事業計画案について審議が行われました。

平成28年度は、「第10次神奈川県交通安全計画」の初年度であります。交通安全県民運動事業計画については、自転車マナーアップ運動の重点に「損害賠償保険加入」が新たに加えられたほか、高齢者交通事故防止運動では運転免許試験場のコースを利用した運転練習や運転免許証の自主返納に関する広報啓発活動を推進するなど、一部に新たな施策が盛り込まれました。年間スローガン、重点、年間運動、各季の運動等は、ほぼ例年どおり行うこととされました。

反射材効果体験テントの導入

～ 反射材の効果が確認できます ～

県交通安全協会では、このたび

- ① 外部の光を遮断し、いつでもどこでも夜間の体験が可能
- ② 一体式フレームで小型軽量、省収納スペース、運搬容易
- ③ ジャバラ式で伸縮自在、2名で設営撤去が簡単
- ④ ライトの照射により、反射材の効果体験が可能

を特長とする「反射材効果体験テント」を導入しましたので、歩行者用、自転車用などの反射材を装着して体験するなど、夜間の交通事故防止対策に活用してください。



交通事故の悲劇に学ぶ ③③

●「一生消えない心の傷」

私は死亡事故を起こし、現在、市原刑務所に服役しています。

ある日の夕方、仕事の打合せが知人の自宅近くだったので、仕事も終わったので食事でもどうかと知人を誘い、自分の車で迎えに行き、近くの居酒屋へ行きました。食事と飲酒をし、楽しい時間を過ごし、午前1時頃に帰ることにしました。

店に代行運転を呼んでもらい、先に知人を送った後、私の自宅へ向かいました。私は眠くなり、後部座席で少し寝ていました。目を覚まして外の景色を見ると、自分の家の方向と反対方向に進んでいるのが分かりました。

そこで代行運転手と道順の事で揉めてしまい、途中の飲食店の駐車場で止めてもらい、お金を払って帰ってもらいました。今思えば、この運転代行と別れたことが、私と知人、そして家族・ご遺族の方の心に一生消えない深い傷を負わせてしまう結果になり、しかも大切な知人の命を奪うことになってしまった。身勝手な軽率な行動でした。

運転代行と別れた後、自分の車の後部座席でそのまま寝ていたのですが、心配した知人が私の携帯電話に電話してきたので目が覚め、知人に経緯を話したところ、「私の止まっている駐車場に来る。」と言うので、「夜中で危ないので来なくていい。」と言ったのですが、知人は私のところに来るために家を出ました。私はこんな時間に、しかも一緒に飲酒していたので心配になり、私はお酒を飲んでいるにもかかわらず、車を運転して知人を探しに出てしまいました。

私の止まっていた駐車場に来るならこの道だろうと思い、道路の右側左側を歩いていないか探していました。その時、道路沿いにあるアパートの一室が深夜にもかかわらず、電気が点いていたので、一瞬その部屋に視線を逸らした時、ガシャンという音が車の左側から聞こえたので視線を戻した時、道路沿いに植えてある木に当ててしまったかと私は思ったのですが、すぐ止めて車から降りて見た時、壊れた自転車の隣に人が倒れているのが見えました。私は人を撥ねてしまったのだと分かりました。一刻も早く救護しなければと思い、倒れている人のもとへ駆け寄った時、血を流して倒れているのは知人だと分かり、必死に声を掛けながら救急車を呼び、警察に連絡をしました。

そして、救急車が来る間、ずっと助かって欲しい一心で声を掛け続けました。

救急車が到着し、私も知人と一緒に救急車に乗り、病院まで付き添いました。そして病院に着き、知人は処置室へ



担架で運ばれて行き、私は病院に来ていた警察官に事情を聞かれていました。しばらくして、医師の方が私と警察官の所へ来て、知人の死亡を告げました。お願いだから助かってくださいと願っていましたが、死亡と告げられた瞬間に目の前が真っ暗になり、私は「死んでお詫びするしかない。」と思ったと同時に、「もう何もかも終わりだ。」と心の中で思いました。そして警察官に現場に連れて行かれ、現場を確認した後、警察署で逮捕されました。

勾留された最初の1週間は寝ることさえできない精神状態でした。取調べもとても辛く、大変なものでした。そして、知人の通夜と葬儀は、勾留中の私の代わりに妻が行ってくれました。私も謝罪文を書き、弁護士からご遺族の方へ持って行って頂きました。

その後、私は保釈となり、すぐに謝罪に伺いたいと伝えて頂き、四十九日の法要が終わったら謝罪に来て下さいと言われたので、法要後に一人で伺い、謝罪をしました。ご遺族の方は、私に対して何も言いませんでした。大切な家族を殺した人間を目の前にして、憎しみで言葉が出なかったのだと思います、そして裁判も始まりました。私の罪名は、自動車運転過失致死と道路交通法違反です。判決は懲役2年になりました。

私はまだ服役中ですが、示談も成立し、出所してからが私のご遺族の方への償いが始まると思っています。受刑中に日々、償いのあり方について考えています。また私の代わりに友人たちがお墓参りをしてくれています。私の犯した事件や、命を奪ってしまった知人、そしてご遺族の方と向き合い、逃げる事なく、少しでもご遺族の方に認めて頂けるような行動を取り、一生、御供養と償いを続けていきたいと思っています。

～(一財)東京都交通安全協会編集発行
「赎いの日々(第50集)」から～

賛助会員の紹介

このコーナーでは、(公財)神奈川県交通安全協会の交通安全活動に賛同し、賛助会員としてご協力をいただいている企業等を順次ご紹介しています。(敬称略)

- (株) 東急トランセ高津営業所 ————— 川崎市高津区溝口
- (株) むらせ ————— 横須賀市米が浜通
- かながわ信用金庫 ————— 横須賀市小川町



会長
小林 壽志さん
こばやし ひさし



逗子市は、人口約5万8千人で、海水浴場のある観光都市として知られています。海岸のキャッチフレーズは「太陽の生まれたハーブマイルビーチ」で、一昨年には、海水浴場でのルールとマナーに関して日本一厳しい条例が施行されたことでも話題になりました。

逗子市交通安全協会は、平成25年に設立60周年を迎えました。第7代会長の小林壽志さんは、ボランティア精神旺盛で、昭和54年に27歳の若さで交通指導員として交通安全活動を始めました。平成19年に副会長を務めてから、その2年後に会長に就任しています。交通安全協会の会長の他にもいくつもの顔を持ち、行政相談員、県の青少年指導員、体育協会理事等さまざまなボラ

ンティア活動を長年続けています。誠実・温厚な人柄で周囲の信頼も厚く、一つの物事を決めるにもワンマンで押し通すのではなく、周りの方達と協議して決定します。何事にも積極的に取り組まれ、多方面でリーダーシップを発揮されています。協会では会長としての活動の他に、交通安全日や各季の交通安全運動期間中などは交通指導員として率先して街頭に立ち、花火大会・流鏑馬武者行列・市内一周駅伝大会の交通整理警備にも従事し、また、広報紙の編集委員として企画運営に携わり、カメラマンとしても腕を奮っています。会長が力を入れて取り組んでいるものの一つに、交通安全ポスターコンクールがあります。本年度も433

点の応募作品の中から、優秀作品30点を審査・選出して、逗子警察署や市民まつり会場に掲示し、来場された多くの方に作品を通して交通安全を訴えました。

会長の趣味は、「カメラ・ドライブ・音楽鑑賞・温泉巡り・食べ歩き」で、月1回ほど風景写真の撮影を兼ねて遠出し、現地で温泉に入り、おいしい物を食し、二日で趣味の全てを楽しんでいるそうです。

こんにちは 「泉交通安全協会」です

泉交通安全協会は平成4年、泉区が誕生して5年経過してからの発足でした。その昔の鎌倉郡と高座郡の境に位置しており行政的には横浜市ですが、地勢的には相模原台地ですので両方の魅力を持っている区ともいえます。現在でも養豚場があるためいずみ野駅周辺は独特の香りが楽しめる(?)時期があります。

人口約155,000人、昼夜の人口比率の差が少ないのが特徴です。現在、泉交通安全協会は内藤会長をはじめ指導員や支部員181名のボランティアの方々がいらっしゃいます。皆さん自己有用感が高く、年1回の教養訓練や各季の運動・街頭指導はもとより、小・中・高校の交通安全教室では、色々なアイデアを実践しながら進化し続ける活動をして

おりますので、地域では必要不可欠の存在となっております。この活動を支える経済的なバックアップが入会者の会費ですが、3名の窓口職員がより多くの方々にご理解いただけるよう声掛け、対応を心がけ日々努力しております。普段の地道な交通事故防止活動が、窓口で説明する時の確かな自信ともなっており、その思いが伝わる事により近年ご協力をいただける方が増加しております。

また、泉交通安全協会で行き組みを始めた「ココ事故情報」のメール配信は7年目を迎えます。この活動は交通事故を身近に感じて自分事としてとらえてもらえるような声掛けをしているため、交通事故防止意識の高揚に役立ちます。特にお子さまをお持ちの保護者にたくさん登録していただいております。親から子へのルールやマナー教育の一助ともなっております。重ねて、子育て世代の



方々へ、安全協会の必要性をご理解いただける良いツールとなっていると思っております。

ボランティア活動により成り立っております交通安全協会の活動は、今後はますます質の高い活動や情報発信が必要とされていく事でしょう。泉交通安全協会はこれからも多くの方にご理解をいただき、関係機関のご協力を得ながら安全安心の地域拠点になるよう努力して参りたいと思っております。

(櫻井 記)

地区交通安全協会の活動紹介

旭



相鉄線二俣川駅改札口前において、区交対協等とともに、獅子舞を披露し、駅利用者にチラシやグッズを配布しながら交通安全キャンペーンを行いました。

川崎臨港



警察署、相模部屋の関取、カラーガード等と出来野商店街で徒歩パレードを行い、「飲酒運転根絶」を呼びかけ、さらに大師小学校で交通安全キャンペーンを実施しました。

葉山町



警察署、町交対協と連携し、のぼり旗や「全席シートベルト」のハンドブレードなどを掲げ、啓発物を配布しながらドライバーに交通安全を呼びかけました。

相模原



交通事故情報掲示板「昨日の交通事故」の両側に「ピーガルクくん」と「リリポちゃん」を新たに配置したほか、別に交通情報板を新調して通行者に呼びかけることとしました。

津久井



「交通安全はゆずりあいから」をキャッチフレーズに手製のハンドブレードをかざしながら通行車両に交通事故防止を呼びかけて「ゆずりあい」キャンペーンを実施しました。

加賀町



高齢者80名を対象に、「シルバーセーフティスクール」を開催し、トラフィック体操を行ったり、交通安全落語やチラシ、反射材などで高齢者事故の防止を呼びかけました。

泉



警察署で餅つきを行い、「3色信号モチ」を作った後、立場駅前に移動、「命ナガモチ」としてチラシとともに通行者に配布しながら交通事故に遭わないよう呼びかけました。

中原



交通指導員等が先導し、保育園児25人が「ごうつうあんぜん」の横断幕を掲げ、自転車事故や放置自転車、自転車の防止を呼びかけながら、新丸子商店街を徒歩パレードしました。

座間



警察署前において、のぼり旗を掲げ、啓発物を配布しながら通行中のドライバーに飲酒運転追放などを呼びかけ、年末の交通事故防止運動キャンペーンを展開しました。

相模原南



国道16号において、警察官が止めた車両にチラシやカイロなどの啓発物を配布しながら、「飲酒運転根絶」や「ハンドブレード運動の実践」などを呼びかけました。

交通安全街頭活動

インフォメーション

- | | |
|--------------------------|---------|
| ● 3月 3日(木)優良職員表彰式 | 県協会会館 |
| ● 3月 3日(木)第17回理事会 | 県協会会館 |
| ● 3月 11日(金)表彰審査委員会 | 県協会会館 |
| ● 3月 12日(土)グッドライダーミーティング | 運転免許試験場 |